

豊川市子ども読書活動推進計画

【豊川市子ども読書活動推進実施計画】

令和6年度～令和10年度

(2024)

(2028)

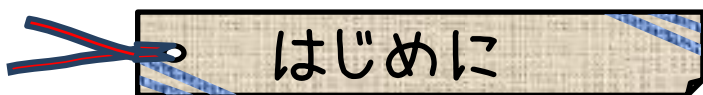


令和6年7月

(随時更新)

豊川市教育委員会

中央図書館



本市の子ども読書活動の推進は、平成28年3月に策定の「豊川市子ども読書活動推進大綱」（以下「大綱」という。）に基づき、「豊川市子ども活動推進実施計画」（以下「実施計画」という。）を随時更新しながら行っています。この実施計画では、大綱に掲げる3つの基本目標を達成するために、体系化された9つの施策を具体的に推進するための個別の取組を掲げ、それぞれの取組を「いつ」、「どのぐらい」行うのか、可能な限り明示した上で、その開始からの3年間を「集中取組期間」と位置付け、その期間終了後にその取組を評価し、「継続」、「拡充」、「縮小」、「廃止」などの判断を行う仕組みとしています。

令和4年3月には、平成28年3月策定の「子ども読書活動推進実施計画」の取組No.50に基づき、令和2年度に実施した「子ども読書に関するアンケート」の結果や、実際に取り組みを行った担当職員の意見等を踏まえ、大幅に見直しを行いました。

この冊子は、令和5年度の取り組み実績を踏まえ、令和6年度から令和10年度までの5年間を期間（以下「今期」という。）に、今後の取り組みをまとめたものです。

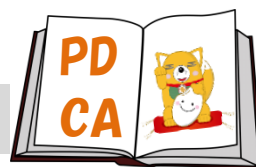


豊川市子ども読書活動推進計画

■■■ 子ども読書推進 実施計画 目 次 ■■■

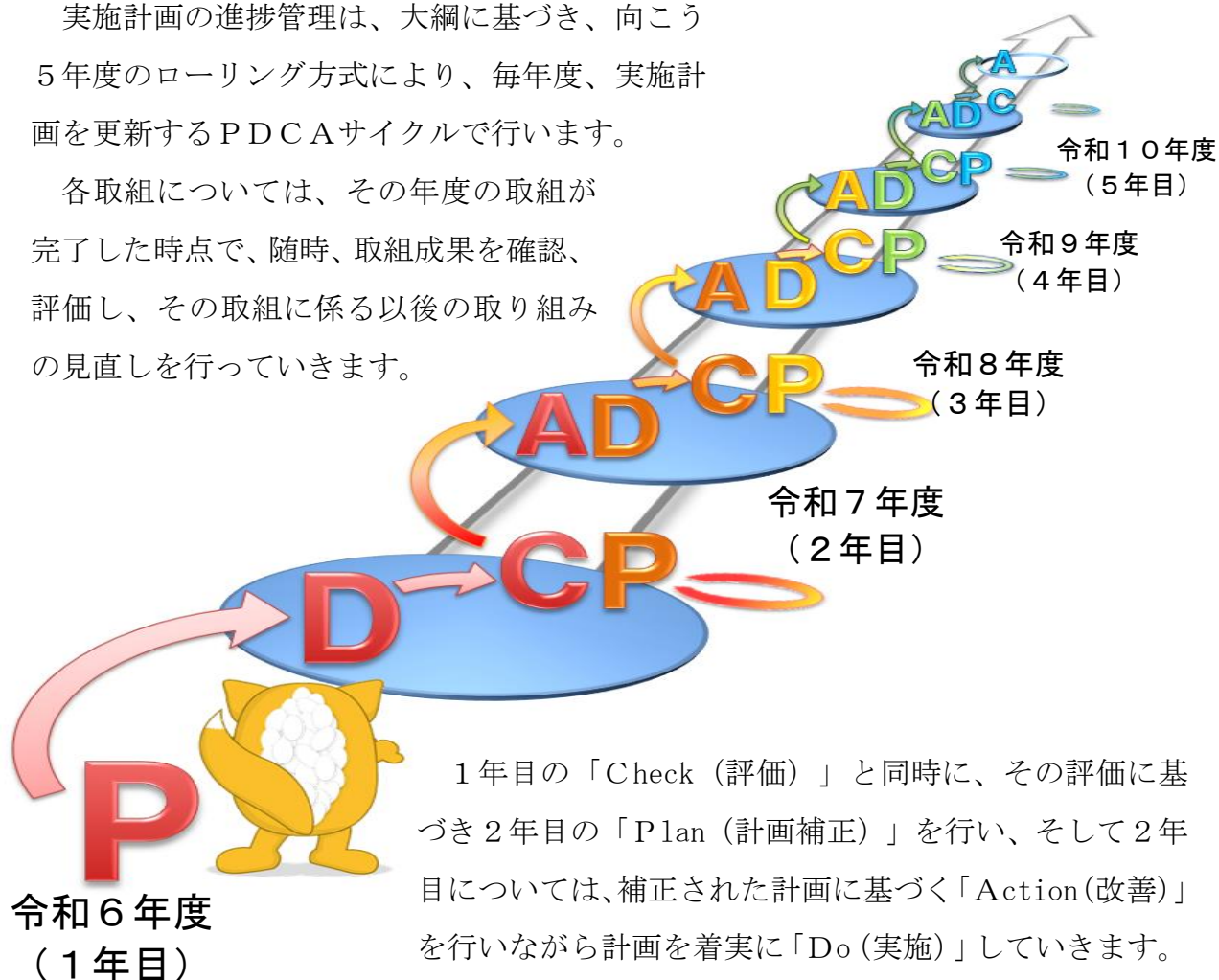
■ 1	進捗管理の仕方	・・・・・・・・・・	2
■ 2	各取組の評価方法	・・・・・・・・・・	2
■ 3	進捗状況報告書の作成	・・・・・・・・・・	3
■ 4	実施計画の見直し（ローリング）	・・・・・・・・・・	4
■ 5	実施計画の公表	・・・・・・・・・・	4
■ 6	今期の重点取組	・・・・・・・・・・	4
■ 7	実施計画進捗管理表（令和2年度～令和6年度）	・・・・・・・・・・	5

■ 1 進捗管理の仕方



実施計画の進捗管理は、大綱に基づき、向こう5年度のローリング方式により、毎年度、実施計画を更新するPDCAサイクルで行います。

各取組については、その年度の取組が完了した時点で、随時、取組成果を確認、評価し、その取組に係る以後の取り組みの見直しを行っていきます。



1年目の「Check（評価）」と同時に、その評価に基づき2年目の「Plan（計画補正）」を行い、そして2年目については、補正された計画に基づく「Action（改善）」を行いながら計画を着実に「Do（実施）」していきます。

■ 2 各取組の評価方法



各取組は、子ども読書活動の推進を達成することが目的ですが、何をもってその目的が達成されたと判断すべきか明確でないため、具体的に測定可能な「指標」を設定する必要があります。「指標」には、その取組によって得ようと期待する「効果」に関する指標と、その効果を得るための行動について掲げた「活動」指標があります。

本来は、「効果」の指標を毎年度測定し、取組の有効性を評価すべきですが、1つの取組の効果が現れるまでには、ある程度の長期に渡る取組が必要で、単一年度の取組だけで効果を測定することは困難です。

また、今回掲げた複数の取組は、それぞれ異なる効果を目指したものであるというわけではなく、ある1つの効果を上げるという共通した目的を持ったものがほとんどです。

そこで、「効果」の指標については、複数の取組について「共通指標」を設定した上で、5年に1度実施する「子ども読書活動に関するアンケート」などの結果から長期的な視点で判定することとし、各取組については、それぞれについて毎年度の「活動」の指標として定めた行動を、毎年度チェックし、結果を分析して、次年度の計画を適切に修正していくこととします。次回の「子ども読書活動に関するアンケート」は、実施計画のNo.50に基づき、令和7年度に実施する予定です。



■ 3 進捗状況報告書の作成

前述のとおり、各取組については年度の終了を待つことなく、その取組の結果が明らかになった時点で逐次、取組結果を集計、反省点や課題などの分析を行い、次回に向けての改善案の検討をし、当該取組の「取組名」や「内容」、「備考」などの記述を修正し、計画の見直しを行い、随時、計画を更新していきます。この更新を四半期ごとにとりまとめて進捗管理を行い、担当職員間での情報共有を図ります。

こうして、当該年度に行う予定だった全ての取組が完了した時点で、全体の進捗状況を総合的に評価した「進捗状況報告書」を作成します。令和5年度についての進捗状況の概要は下表のとおりで、詳細は別紙のとおりです。

【令和5年度 進捗状況報告書 概要】

R5計画			R5進捗状況					
内容	件数	実施 対象計	取組結果	件数	達成 件数	達成率	実施 件数	実施率
開始・実施・評価	13	46	◎(計画を 10%以上上回る)	14	38	82.6%	42	91.3%
継続・拡充・充実	32		○(ほぼ計画どおり実施)	24				
見直し・改善	1		△(計画を 10%以上下回る)	4				
			コロナ禍の影響を受けた取組	4	コロナ禍の影響を受けた割合8. 7%			
検討・調整 調査・周知	5		－(実施時期未到来)	5				
合計	51		合計	51				

■ 4 実施計画の見直し（ローリング）

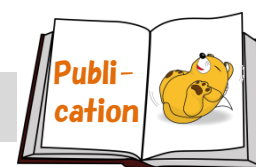


作成した「進捗状況報告書」や令和2年度実施のアンケート結果、令和3年度に実施した大幅見直しを基に、毎年度行う向こう5年度のローリングにおいて、実施計画そのものを継続的、かつ、横断的に見直し、今期の「豊川市子ども読書活動推進実施計画」としてまとめ、これに基づき進捗管理を行います。

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となりましたが、影響が残っており、4つの取組が実施できなかったため、実施率は91.3%となりました。

また、目標を10%以上下回った取組4件については、他部署や外部団体の都合によるものもあるため、引き続き協議を行っていきます。

■ 5 実施計画等の公表



見直し、作成した「豊川市子ども読書活動推進実施計画」と「進捗状況報告書」については、より多くの方に見ていただき、意見や要望を聞くことができるよう、市中央図書館のホームページに掲載するなどの方法により、公表し、随時更新します。

■ 6 今期の重点取組



今期は、以下の3つの取組を、重点取組として位置づけ、積極的に推進します。

【取組 21】パスファインダーの作成

【取組 22】子ども司書の養成

【取組 24】読書記録帳の導入

実施計画 進捗管理表

(令和6年度～令和10年度)



この実施計画では、年度の途中でも随時、当該年度の実績に応じ、次年度以降の目標などの設定を見直す仕組みを採用していますが、令和2年3月以降の新型コロナウイルスの影響が、いつまで継続するか、また、継続した場合にも各年度に与える影響の大きさがどれだけのものになるか、予想することが困難であるため、令和6年度の目標値も含め、新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う事業の中止の影響については反映せずに、ローリングを行っています。

進捗管理表の見方

【基本目標1】家庭、地域、学校等における取組の推進

- 施策1 家庭における取組の推進
- 施策2 地域(図書館を含む)における取組の推進
- 施策3 学校等(幼稚園・保育所を含む)における取組の推進

【基本目標2】普及啓発活動の推進

- 施策4 「子ども読書の日」を中心とした普及啓発の推進
- 施策5 子どもの読書活動に関する情報の収集・提供
- 施策6 優れた取組の奨励、優良な図書普及

【基本目標3】子どもが読書に親しむ機会を提供できる連携・協力体制の整備

- 施策7 家庭、地域、学校等相互の連携・協力の推進
- 施策8 図書館間等の連携・協力の推進
- 施策9 子ども読書活動推進体制の整備

※大綱の「施策の体系」に基づき、
3つの基本目標と9つの施策に分類しています。

実施計画に掲載する期間は、計画の策定(見直しを含む)年度を基準として、その前年及び次年度以降の5年間の計7年度間とします。

取組のうち、新規に取組を開始するものについては、開始年度を含む当初の3年間で「集中取組期間」と位置付け、その期間が満了した翌年に、その取組の効果等を評価し、継続、拡充、縮小、廃止などの判断を行います。

「関係する課等」
黒丸「●」で始まる課名は、教育委員会所属
白丸「○」で始まる課名は、市長部局の所属

【基本目標1】家庭、地域、学校等における取組の推進

■施策1 家庭における取組の推進

【目指す成果】

重点取組3

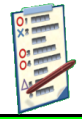
			R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
共通指標	効果	読み聞かせの頻度【図表27】 園児の「週に1回以上」(%)	目標	R2(58.1%)から5%増			63.1		
	実績								
効果	子と共に読書する頻度【図表27】 生徒児童の「週に1回以上」(%)	目標	R2(11.4%)から5%増			12.2			
		実績							

アンケート実施による
次回効果測定は、
令和7年度を予定。

取組名	内容	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	関係する課等
1 学校の読書週間での「うち読」の周知	毎年5月の学校図書主任会に中央図書館司書が出席し、マイブックプロジェクトや団体貸出しの説明と同時にうち読の推進依頼も行い、学校の読書週間できっかけ作りをし、中央図書館のカードを活用するなどの連携を図ることで「うち読」実施家庭を増やす。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ●学校教育課 ○備考
									
		継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
指標	活動	「うち読」周知の実施校数(校)	目標	36	36	36	36	36	36
		実績	36						

取組の進捗具合を判断するための「指標」は、計画的に実現すべき活動の量などを目安として定める「活動」指標と、その結果えらるはずの「効果」指標の2つに区別しています。また、実績を分析し、目標値等を修正や追加した場合には赤字で表示しています。

各年度の行動計画には、「調整」や「検討」、「実施」、「拡充」、「見直し」、「再検討」など、大まかなその年の活動目標が示しており、その内容に応じたイメージのアイコンを表示しています。

【基本目標1】 家庭、地域、学校等における取組の推進												
■施策1 家庭における取組の推進												
【目指す成果】				R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	アンケート実施による次回効果測定は、令和7年度を予定。「読み聞かせの頻度」の目標値は令和2年度の実績から5%の増で63.1%、「子と共に読書する頻度」の目標値は、前回(平成27年度)の実績値12.2%とする。	
重点取組3	共通指標	効果	読み聞かせの頻度【図表27】 園児の「週に1回以上」(%)	目標	R2(58.1%)から5%増		63.1					
				実績								
	効果	子と共に読書する頻度【図表27】 生徒児童の「週に1回以上」(%)	目標	R2(11.4%)から0.8%増		12.2						
取組名		内容		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	関係する課等	
1	学校の読書週間での「うち読」の周知	毎年5月の学校図書主任会に中央図書館司書が出席し、マイブックプロジェクトや団体貸出しの説明と同時にうち読の推進依頼も行い、学校の読書週間できっかけ作りをし、中央図書館のカードを活用するなどの連携を図ることで「うち読」実施家庭を増やす。		前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ●学校教育課	
												備考 5月の図書主任会にて全小中学校に推進依頼を行っています。
				継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続		
	指標	活動	「うち読」周知の実施校数(校)	目標	36	36	36	36	36	36	36	
				実績	36	36						
2	「うち読」ノートの活用方法についての講習会や「うち読」の必要性を伝えるための講演会等の実施	「うち読」の効果的なやり方に関する講習会の開催や、全国組織「家読推進プロジェクト」等から講師を派遣してもらい講演会を開催し、「うち読」実施家庭を増やす。		前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館	
					集中取組期間						備考 R6に、うち読ノートをリニューアルして、より効果的な活用を促していきます。	
				調整	開始	実施	実施	評価	継続	継続		
	指標	活動	「うち読」講習会の実施(回)	目標	—	1	1	1	1	1	1	
				実績	—	1						
	活動	「うち読」ノートの配布冊数	目標	100	100	500	500	500	500	500		
				実績	100	100						
3	4か月児健康診査の待ち時間を利用した「ブックスタート」事業の実施(継続)	健康診査の順番待ちの時間を利用して、ボランティアによる絵本の読み聞かせや家庭での読み聞かせへのアドバイスをを行うとともに、「ブックスタートパック」(2冊の絵本から1冊を選択)を配布し、読書活動のきっかけづくりに役立ててもらう。		前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	○子育て支援課 ○保健センター	
												備考 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小していましたが、令和4年からコロナ前と同程度まで戻ってきました。
				調整	継続	継続	継続	継続	継続	継続		
	指標	活動	実施回数(回)	目標	33	36	36	36	36	36	36	
				実績	36	36						
	活動	「ブックスタートパック」配布人数(人)	目標	1,420	1,550	1,550	1,550	1,550	1,550	1,550		
				実績	1,345	1,280						
4	乳幼児の保護者向け講座「絵本で子育て楽しんでみませんか」の開催(継続)	ブックスタートの次のステップとして、4か月から12か月までの乳幼児とその保護者を対象とした、絵本を使って子どもとのコミュニケーションを図るための講座を開催し、家庭での読書活動のきっかけづくりに役立ててもらう。		前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館	
												備考 参加者数は、コロナ前よりも制限をしています。
				継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続		
	指標	活動	実施回数(セット) ※1セットあたり3回構成の講座	目標	2	2	2	2	2	2	2	
				実績	2	2						
	活動	講座への参加者数(組) ※乳幼児とその保護者の組参加	目標	100	100	100	100	100	100	100		
				実績	56	59						
5	「すこやか」コーナーの充実	市長マニフェスト「子育て豊川応援団」と関連づけて既存の「すこやか」コーナーの展示方法を工夫する等の充実を図る。		前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館	
					集中取組期間						備考 利用者参加型の展示となるように、来館者の作成した折り紙作品を掲示するとともに、図書館職員・スタッフの「すこやかおすすめ本」を掲示していきます。	
				検討	開始	実施	実施	評価	継続	継続		
	指標	活動	展示の見直し(回)	目標	—	4	4	4	4	4	4	
				実績	2	4						

■施策2 地域(図書館を含む)における取組の推進

【目指す成果】			R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	アンケート実施による次回効果測定は、令和7年度を予定。「ティーンズ図書の年間貸出冊数」は増加傾向にあるため、目標値を見直し18,064冊とする。「読書好きな子どもの割合」の目標値は令和2年度の実績から5%の増で66.5%とする。
重点取組4	共通	効果	ティーンズ図書の年間貸出冊数(冊)	目標	R2(13,895冊)から80%増	18,064				
	指標	効果	読書好きな子どもの割合【図表1】 児童生徒の「好き」以上「(%)」	実績	15,708	14,419				
				目標	R2(61.5%)から5%増	66.5				
重点取組1	共通	効果		実績						

取組名		内容		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	関係する課等			
6	指 標	活動	絵本にふれるきっかけとして、乳幼児健康診査の待合室などに絵本を設置	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	○保健センター ●中央図書館 備考 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため絵本の設置を控えています。R6年度から実施する予定です。			
														
				調整	継続	継続	継続	継続	継続	継続		継続		
				目標	50	50	50	50	50	50		50		
実績	実施せず	実施せず												
7	指 標	活動	2歳児歯科健康診査時の待ち時間に、ボランティアによる「絵本の読み聞かせ」などを実施	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	○子育て支援課 ○保健センター 備考 コロナ前と同程度ぐらゐまで参加者が増えました。			
														
				継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続		継続		
				目標	36	36	36	36	36	36		36		
実績	36	36												
指 標	活動	実施回数(回)	目標	36	36	36	36	36	36	36				
			実績	36	36									
			指 標	活動	参加人数(人)	目標	1,450	1,450	1,450	1,450	1,450	1,450		
						実績	730	1,363						
8	指 標	活動				生涯学習センターや児童館で「読み聞かせ教室」を開催	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	○子育て支援課 備考 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、可能な範囲で実施しています。
														
継続			継続	継続	継続		継続	継続	継続	継続				
目標			56	56	56		56	56	56	56				
実績	44	45												
指 標	活動	生涯学習センターでの読み聞かせ教室開催回数(回)	目標	44	45									
			実績	44	45									
			指 標	活動	生涯学習センターでの読み聞かせ教室参加人数(人)	目標	650	650	650	650	650	650		
						実績	448	337						
9	指 標	活動				ティーンズコーナーの充実	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 備考 「マンガ・ラノベコーナー」に新シリーズや、所蔵本の続巻を入れるなど蔵書の充実を図るとともに、新着本やお薦め本のPRなどの工夫もしています。
														
継続			継続	継続	継続		継続	継続	継続	継続				
目標			8,200	8,200	8,200		8,200	8,200	8,200	8,200				
実績	9,136	9,057												
10	指 標	活動	ティーンズ向け図書の人気作家を招いた講演会等の開催	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 備考 調整・検討に時間を要するため、開始時期を令和6年度に変更しました。			
					集中取組期間									
				調整	検討	開始	実施	実施	評価					
				目標	—	—	1	1	1	1		1		
実績	—	—												
11	指 標	活動	小学生から高校生までの総合学習や調べ学習に必要な資料の収集と提供	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ●学校教育課 備考 コロナ禍で、発行の減少や入荷に制限がありましたが、引き続き、小学校で総合学習や調べ学習に使用する資料を見直し、購入したほか、児童用の郷土資料も積極的に収集します。			
														
				継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続		継続		
				目標	50	50	50	50	50	50		50		
実績	112	192												
指 標	活動	児童向け参考資料・地域資料の受入冊数(冊)	目標	50	50	50	50	50	50	50				
			実績	112	192									
			指 標	活動	一般(高校生含む)向け参考資料・地域資料の受入冊数(冊)	目標	500	500	500	500	500	500		
						実績	475	283						
12	指 標	活動				児童向け点字図書や音声図書の充実	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 備考 児童向けの点字図書やLLブック、音声図書の積極的な購入に努めました。電子書籍の音声図書は、販売状況や蔵書構成などによるため、その状況に応じて、目標を随時、調整しています。
														
継続			継続	継続	継続		継続	継続	継続	継続				
目標			5	5	5		5	5	5	5				
実績	5	7												
指 標	活動	児童向け点字図書数(冊) ※LLブックを含む。	目標	5	5	5	5	5	5	5				
			実績	5	7									
			指 標	活動	児童向け音声図書数(冊) ※電子書籍を含む。	目標	20	20	20	20	20	20		
						実績	39	20						

取組名			内容		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10		
13	外国語図書の収集と排架		市内在住の外国語を日常語とする児童生徒や帰国児童・生徒のため、外国語の絵本や児童書の充実を図る。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
												備考 児童向けの外国語図書の収集にも心掛けます。	
				継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続			
	指標	活動	外国語図書の受入冊数(冊)	目標 実績	140 31	140 47	140	140	140	140	140		
活動		外国語図書の排架冊数(冊)	目標 実績	8,100 8,703	8,200 8,816	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200			
14	子どもの読書活動に関する講演会の実施		子どもの読書に関する保護者や図書館職員、学校関係者の理解を深め、子どもの読書活動の推進を図るとともに、子どもに対しては本を読む楽しさや意義を伝え、豊かな心を育んでもらう。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
												備考 令和5年度は図書館まつりでオマールえびさんによる「絵本×大道芸ライブ」と、絵本作家・鈴木のりたけさんの講演会・ワークショップを開催しました。	
				検討	実施	継続	継続	継続	継続	継続			
	指標	活動	実施回数(回)	目標 実績	1 1	1 2	1	1	1	1	1		
活動		実施回数(回)	目標 実績	1 1	1 2	1	1	1	1	1			
15	読み聞かせボランティア等養成講座の開催		読み聞かせボランティアの養成講座を開くとともに、その読み聞かせ技術を向上していただくためのスキルアップ講習会を開催し、読み聞かせボランティアの人材の充実を図る。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
													備考 読み聞かせボランティア養成講座とスキルアップ講座を、隔年で実施しています。
				継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続			
	指標	活動	実施回数(回)	目標 実績	1 1	1 1	1	1	1	1	1		
活動		参加人数(人)	目標 実績	30 24	30 34	30	30	30	30	30			
16	子ども向け手作り絵本講座の開催		子どもが自ら絵本を手作りすることで、より絵本への関心や愛着を深めてもらうことを目的として、「手作り絵本講座」を開催する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
													備考 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を減らしながら実施しています。
				継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続			
	指標	活動	実施回数(回)	目標 実績	2 2	2 2	2	2	2	2	2		
活動		参加人数(人)	目標 実績	55 41	55 40	55	55	55	55	55			
17	先進自治体図書館の視察や子ども読書に関する研修への参加による児童図書担当職員の育成		過去に子ども読書活動について文部科学大臣の表彰を受けた図書館や特色ある子ども読書活動を行う先進自治体図書館を視察したり、愛知県図書館などが主催する子ども読書に関する研修会へ積極的に参加し、児童書担当職員のスキルアップを図る。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
													備考 新型コロナも下火になってきたため、岐阜市立図書館と武蔵野ブレイス・杉並区中央図書館に視察に行きました。
				継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続			
	指標	活動	先進自治体図書館の視察(回)	目標 実績	1 2	1 2	1	1	1	1	1		
活動		子ども読書に関する研修会参加回数(回)	目標 実績	2 2	2 2	2	2	2	2	2			
18	「ブックトーク」の実施		子どもたちに本や読書の楽しさを知ってもらうために、あるテーマにそって何冊かのさまざまなジャンルの本を順序だてて紹介する「ブックトーク」を開催する。(希望を募り、子どもたち自身による「ブックトーク」を開催することも検討する。)	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
				集中取組期間									備考 「ワクワクブックトーク&読み聞かせ」とミニ工作を実施しました。
						調整	開始	実施	実施	評価			
	指標	活動	実施回数(回)	目標 実績	1 2	1 1	1	1	1	1	1		
活動		実施回数(回)	目標 実績	1 2	1 1	1	1	1	1	1			
19	図書館ボランティアによる「おはなし会」の実施		絵本で子育てを楽しんでもらえるよう、図書館ボランティアによる定例の「絵本の読み聞かせ」や「紙芝居」、「エブロンシアター」などの各種講座のほか、読書週間や図書館まつりなど様々な機会に「おはなし会」を開催する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
													備考 コロナ前に近い人数まで参加者が増えてきました。
				継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続			
	指標	活動	合計実施回数(回)	目標 実績	185 176	200 182	200	200	200	200	200		
活動		合計参加人数(人)	目標 実績	4,770 3,001	5,200 3,175	5,200	5,200	5,200	5,200	5,200			
20	外国語の絵本の読み聞かせ		国際類型のある御津あおば高校等との連携により、英語だけでなく、多言語の絵本の読み聞かせを実施する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
				集中取組期間									備考 中央図書館おはなし会ボランティア「Rainbow Reading」が英語の絵本の読み聞かせを実施していますが、英語以外の多言語の読み聞かせを目標としています。
				調整	開始	実施	実施	評価					
	指標	活動	実施回数(回)	目標 実績	1 1	1 1	2	2	2				
活動		実施回数(回)	目標 実績	1 1	1 1	2	2	2					
21	バスファインダーの作成		「資料の探し方」を解説した案内(バスファインダー)の本市図書館オリジナル・バージョンを作成し、子どもたちの調べる学習を推進する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
				集中取組期間							備考 R5年度は「豊川用水」「宇宙」の子ども向けバスファインダーを設置しました。		
				検討	調整	開始	実施	実施	評価	継続			
	指標	活動	作成数(個)	目標 実績	— —	— 2	—	1	2	2	2		
活動		作成数(個)	目標 実績	— —	— 2	—	1	2	2	2			

1											
2											
取組名		内容		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
22	子ども司書の養成	子ども司書養成講座を開催し、受講者には「認定証」を配付。子どもの「読書リーダー」としての「子ども司書」の役割に期待する。		前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館
				集中取組期間							備考 R5年度に図書係長と担当司書が岐阜市立図書館に視察に行き、来年度の実施に向けて、スケジュール等を調整しました。
											
				検討	調整	開始	実施	実施	評価	継続	
指標	活動	講座実施回数(回)	目標 実績	—	—	—	1	1	1		
				—	—						
23	「科学講座」の開催	小・中学生の「読書ばなれ」「科学ばなれ」が問題となっているため、理化学研究所の協力のもとに作成された『科学道』を用いた企画展示や関連イベントとして理科(数学)講座を実施する。		前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館
				集中取組期間							備考 企画展示「科学道」、「目からウロコ!の算数講座」を開催しています。
											
				開始	実施	実施	評価				
指標	活動	展示実施回数(回)	目標 実績	1	1	1	1				
				1	1						
	活動	講座実施回数(回)	目標 実績	1	1	1	1				
				1	1						
24	読書記録帳の導入	借りた資料を自分で記録できるノートを導入し、読書意欲を増加させる。		前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館
				集中取組期間							備考 子ども向けの「読書手帳」を作成しました。
											
				検討	開始	実施	実施	評価	継続	継続	
指標	活動	読書記録帳の配布冊数(冊)	目標 実績	—	100	100	100	100	100	100	
				—	—						

■施策3 学校等(幼稚園・保育所を含む)における取組の推進

【目指す成果】			R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	※「不読率」とは、アンケートで「ほとんど本を読まない」と回答した児童・生徒又は保護者から見たあまり本を読んでいない園児の割合。アンケート実施による次回効果測定は、令和7年度を予定。「不読率の減少」の目標値は令和2年度の実績から小学4～6年で5%の減、中・高生で3%の減、保護者から見た園児で5%の減、保護者から見た小学4～6年で5%の減とする。
重点取組2	共通指標	効果	不読率の減少【図表2】 小学4～6年(%)	目標	R2(10.2%)から5%減		5.2			
		実績								
		効果	不読率の減少【図表2】 中学生(%)	目標	R2(16.9%)から3%減		13.9			
		実績								
		効果	不読率の減少【図表2】 高校生(%)	目標	R2(45.3%)から3%減		42.3			
		実績								
効果	不読率の減少【図表25】 保護者から見た園児(%)	目標	R2(24.1%)から5%減		19.1					
実績										
効果	不読率の減少【図表25】 保護者から見た小学4～6年(%)	目標	R2(48.0%)から5%減		43.0					
実績										

取組名	内容	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	備考	
25 マイブックプロジェクトの実施	中学2年生に、中央図書館が提供する一定金額分の図書購入券を配布し、子ども自らが書店で本を選び、購入し、読み終えたら読んだ本の紹介メッセージを付けて学級文庫に入れ、級友や他のクラスの生徒とも読み合うことで、子どもが積極的に本と触れ合えるようにする。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ●学校教育課 備考 例年のマイブックプロジェクトを継続しながら、各学校の実践例を図書館で紹介し、学校との連携をより充実させました。	
										
		見直し	継続	継続	継続	継続	継続	継続		継続
指標	活動	生徒参加率(%)	目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	
実績			92.7	88						
26 朝読の推進	朝、授業が始まる前の時間を利用して、子どもたちが読みたい本を読める場を設けることで、子どもたちに読書をする習慣を身に付けてもらうことを目的として、朝読(朝の読書活動推進運動)を実施する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ●学校教育課 備考 基礎学力向上のために、朝の時間をドリル学習に利用する学校もあるため、どのように朝読を推進するか継続的な検討が必要です。	
										
		継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続		継続
指標	活動	朝読実施校数(校)	目標	36	36	36	36	36	36	
実績			34	34						
27 保育園へ、子ども用の図書や紙芝居等を貸し出す「おやこ文庫」の実施	図書や紙芝居などが常に子どもの身近にある環境をつくるため、保育園等へ「おやこ文庫」を貸し出し、子どもたちの読書への関心を高める。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ○保育課 備考 R6年度から、従来のローテーション方式にするか、現在のセット貸出にするかを各園にアンケートをとり、併用する方向で検討しました。	
										
		見直し	継続	継続	継続	継続	継続	継続		継続
指標	活動	保育園等へのPR回数(回)	目標	2	2	2	2	2	2	
実績			0	2						
指標	活動	対象保育園数(園)	目標	36	36	36	36	36	36	
実績			0	59						
28 学校図書館の利用を高めるための協議の場の設置	子ども読書に関するアンケートを実施した結果、子どもたちの声として「学校図書館の利用時間が十分でない」との意見が目立ったため、その声に対応するための協議の場を設け、延長の可否を検討する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ●学校教育課 備考 毎年、校長会代表や・学校教育課指導主事を委員とする図書館協議会を開催しています。	
										
		継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続		継続
指標	活動	協議会の開催回数(回)	目標	1	1	1	1	1	1	
実績			1	1						
29 小・中・高の各学校の課外授業やカリキュラムの一つとして、市の図書館の見学会を実施	小学生から高校生までを対象に、図書や読書への関心を高めようことを目的とした、図書館見学会を実施する。(中央図書館や各分館の徒歩圏内の学校の一部で既に実施中)	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ●学校教育課 備考 中央図書館以外に分館でも実施しています。	
		集中取組期間								
		実施	実施	評価	継続	継続	継続	継続		継続
指標	活動	実施校数(校)	目標	10	10	10	10	10	10	
実績			6	7						
指標	活動	参加人数(人)	目標	200	200	200	200	200	200	
実績			262	304						
30 「ティーンズだより(仮題)」の作成・配布	令和2年度実施のアンケートにおいて、小・中・高校生のいずれも50%以上が「(ティーンズコーナー自体を)知らない」と答えているため、夏休み前等に「ティーンズだより」を配布し、コーナーの案内等も記載して周知する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 備考 7月にティーンズだよりを発行し市内10中学校に配布しました。	
		集中取組期間								
		開始	実施	実施	評価	継続	継続	継続		継続
指標	活動	ティーンズだより発行回数(回)	目標	1	1	1	1	1	1	
実績			1	1						
31 調べる学習コンクールの開催支援	図書館を使った調べる学習を支援するため、本市図書館での調べる学習コンクールの調整を図る。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 備考 R5に図書係長と担当司書が豊橋市中央図書館で調べる学習コンクールの説明会に出席し、まずはパスファインダーの充実が優先だと気づきました。	
		集中取組期間								
		検討	調整	開始	実施	実施	評価			
指標	活動	コンクール応募回数(回)	目標	—	—	—	1	2	2	
実績			—	—						

【基本目標2】 普及啓発活動の推進

■施策4 「子ども読書の日」を中心とした普及啓発の推進

【目指す成果】				R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	普及啓発を目的とするため、貸出冊数ではなく、来館者数や利用者を効果指標に設定します。
共通指標	効果	市の図書館来館者数(人)	目標	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	
			実績	587,301	625,383						
	効果	市の図書館児童利用者数(人)	目標	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	
実績			83,989	82,134							

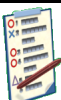
取組名	内容		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10		
32 図書館検定の実施		子どもたちに図書館や読書への興味や関心を抱いてもらい、図書館への来館のきっかけとなるよう、図書館でのマナーや図書に関する知識を設問とした「図書館検定」を実施する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 備考 分館での参加者も増加しています。	
											
			継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
	指標	活動	参加者数(人)	目標	1200	1200	1200	1200	1200	1200	
			実績	1,288	1,344						

33 「図書館まつり」の開催		これまで読書週間などを中心として複数の日に分散して行っていた各種関連イベントを、「図書館まつり」として特定の日又は期間に集約して、様々なイベントを同時に楽しむことができるようにし、相乗効果で読書への関心を高める。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 備考 R5年度は4年ぶりに春と秋、1日ずつ開催しました。	
											
			継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
	指標	活動	開催回数(回)	目標	2	2	2	2	2	2	
実績				0	2						
	活動	内包する関連イベント数(種)	目標	15	15	15	15	15	15		
実績			0	23							

■施策5 子どもの読書活動に関する情報の収集・提供

【目指す成果】				R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
指標	効果	ボランティア講座認知度【図表36】 「知らなかった」の割合(%)	目標 実績	R2(70.4%)から10%減			60.4				
アンケート実施による次回効果測定は、令和7年度を予定。「ボランティア講座認知度」の目標値は令和2年度の実績から10%の減で60.4%とする。											

取組名		内容	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
34	市図書館のホームページに子ども読書活動の関連事業や実施計画の取組状況などを掲載する専用ページを設置	「読み聞かせボランティア講座」の開催情報や、この実施計画に掲載の各種取組とその進捗情報、おすすめ図書、各種ボランティアの活動状況など、子ども読書活動に関連する情報を集約し、保護者等へ提供する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 備考
										新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できなかったイベントについては、記事を投稿できなかったが、コーナーとしては例年どおりの掲載数でした。
		継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
	指標	活動	掲載コンテンツ数(件)	目標 実績	12 12	12 12	12	12	12	12

35	外国人の保護者への市の図書館のPR	学校へ通っている子どもは日本語を話せる子がほとんどだが、その保護者は母国語しか話せないケースが多い。子どもと図書館へ来館する機会を増やすため、子ども連れの外国人利用者を増やすことを目的として外国語の本の所蔵をPRする。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ○市民協働国際課 備考
										市民協働国際課や国際交流協会と連携して、PRしていきます。
		評価	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続
	指標	活動	外国人保護者へのPR回数(回)	目標 実績	1 0	1 0	1	1	1	1

■施策6 優れた取組の奨励、優良な図書の普及

【目指す成果】				R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	企画展示などで紹介した 図書が、実際に子どもた ちに借りられることを目指 して指標を設定します。	
共通 指標	効果	市の図書館児童利用者数(人)	目標	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000		
			実績	83,989	82,134							
	効果	市の図書館児童図書貸出数(冊)	目標	400,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000		
			実績	445,100	441,655							
取組名		内容		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10		
36	中央図書館エントラ ンス等での児童図書 等の特別企画展示 の開催	子どもたちが読書に興味を持つきっかけづくりに、日本絵本賞をはじめとする、前年度の児童図書に関する各種受賞作品や、市民団体の手作り絵本、子どもたちの興味をひく仕掛け絵本などを展示する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
											備考	
			継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	ティーンズ向けの展示も実施しています。	
			指標	活動	企画展示開催回数(回)	目標	30	30	30	30	30	30
			実績	26	29							
37	長年活躍されている 読み聞かせボラン ティアや子ども読書 に関連した優れた活 動団体の表彰等の 奨励	子ども読書活動の推進に貢献しているボランティアや団体の活動を奨励するため、文部科学大臣表彰の対象として推薦したり、市図書館独自の表彰を行うなどし、さらなる子ども読書活動の推進を図る。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
			集中取組期間									備考
											R5年度は読み聞かせボランティア1団体が愛知県の表彰規定に達しているため、推薦を行いました。	
			開始	実施	実施	評価						
			指標	活動	表彰又は推薦の対象数(件)	目標	1	1	1	1		
			実績	2	1							
38	児童・生徒に優良な 本に関する情報を提 供するため、各年齢 層別の「おすすめ の本紹介リーフレット」 等を作成、配布	市の図書館司書やボランティア、保護者、大学生などが児童・生徒にすすめる本や、高校生から小・中学生、児童・生徒同士が互いにすすめ合う本などをリーフレットや冊子にまとめ、市の図書館などで配布する。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館		
											備考	
			継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	現在、「うち読のおすすめ本」や「子どもの日読書展」などで期間を区切ったリーフレットの配布も実施していますが、本取組の対象は通年での実施です。	
			指標	活動	おすすめ本リーフレット発行数(回)	目標	1	1	1	1	1	1
			実績	1	1							

【基本目標3】子どもが読書に親しむ機会を提供できる連携・協力体制の整備

■施策7 家庭、地域、学校等相互の連携・協力の推進

取組名		内容	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	備考
			前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
39	児童館・児童クラブ・公民館・市民館等への団体貸出・読み聞かせの実施	子どもの身近な場所における読書環境を整備するため、学校以外の子どもが多く集まる施設に図書の貸出を行い、出来るだけ市内の多くの場所で読書ができるようにする。								●中央図書館 ○子育て支援課 備考 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、可能な範囲で実施しています。
			継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
			3,500 1,614	3,500 1,598	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	
40	図書館等利用案内の作成・配布	子ども向けの図書館利用案内を作成し、新着本や推薦図書の紹介、イベントの開催などの情報を保育園や学校へ配布するとともに、市図書館ホームページに掲載する。		★						●中央図書館 備考 毎月1回に加え、7月にティーンズだよりを発行しました。
			見直し	改善	見直し	改善	見直し	改善	見直し	
			15 13	15 13	15	15	15	15	15	
41	中学校・高校・教職員・企業の社員等の職場体験学習(実習)の実施	図書館司書の業務と、公共図書館運営への理解と関心をもってもらうために、中学生、高校生、教職員又は企業の社員を対象とした体験学習の受け入れを実施する。		★						●中央図書館 備考 生徒だけでなく、学校の教職員や企業などの社員からも職場体験研修の希望があれば受け入れています。
			継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
			25 18	25 29	25	25	25	25	25	
42	学校と市図書館の図書ボランティア及び読み聞かせボランティアの交流、連携	各学校と中央図書館等の図書ボランティアや読み聞かせボランティアの交流や連携を行い、ノウハウの共有や相互のスキルアップを図る。		★						●中央図書館 ●学校教育課 備考 学校図書ボランティア宛てに、図書館で開催されるブックトークなどに参加して交流を図ってもらえるような案内を通知しています。
			見直し	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
			1 1	1 1	1	1	1	1	1	
43	市の図書館に各学校の児童・生徒を貸切バス等で招き、本の借り方などを学べる図書館体験会を開催	中央図書館や各分館の近くの学校では、徒歩による図書館見学会を行っているが、遠くの学校にも、プラネタリウム見学などと合わせ市の図書館が貸切バスを用意して児童・生徒を招くとともに、見学だけでなく本の探し方や借り方を学べる図書館体験会を開催する。		★						●中央図書館 ●学校教育課 備考 小学4年生のプラネタリウム見学の機会を利用し、図書館活用方法などを学ぶ図書館体験会を実施しています。
			継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
			5 6	5 7	5	5	5	5	5	
44	特別支援学校等との連携	障害のある子どもを含む全ての子どもが、読書に親しみ、読書好きになるためのきっかけづくりとして、市内外の特別支援学校等と連携を図り、できるだけ多くの子どもたちに図書館サービスを体験してもらう。	前年	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 備考 特別支援学校や特別支援学級の生徒が図書館見学会に参加してくれています。
										
			継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
			1 2	1 1	1	1	1	1	1	
			20 20	20 8	20	20	20	20	20	
45	地域の文庫活動の活発化	子どもたちの周りに常に本がある環境をつくるため、市内の地域文庫活動を掘り起し、市図書館ホームページなどで周知を図り、地域文庫活動を活発にする。		★						●中央図書館 備考 市内の地域文庫の情報を積極的に入手していきます。
			継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
			1 0	1 0	1	1	1	1	1	

(基本目標3)

■施策8 図書館間等の連携・協力の推進

取組名	内容	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
46 市の図書館司書と司書教諭、巡回司書、との連携、適正配置計画等を含む情報交換	学校巡回司書ミーティングや図書主任会などの場を利用して、中央図書館の司書と学校の司書教諭、巡回司書が、子どもの読書活動の推進に関する情報交換や新着本、推薦図書などの情報提供などを行う。	前年 	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目 	●中央図書館 ●学校教育課 備考 市の司書教諭や巡回司書との情報交換を随時実施。市内高等学校の司書とも情報交換の場を持ち、連携を図っています。
指標	活動	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
	情報交換等実施回数(回)	2	2	2	2	2	2	2	
	目標	4	4						
	実績								
47 中央図書館から学校への団体貸出のセット内容を見直す協議の場の設置	第一次計画に基づき継続中の、中央図書館から各学校への団体貸出用の図書セットについて、教科書の更新等に伴う内容変更に対応するため、中央図書館司書と学校の主任会との協議の場を設ける。	前年 	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目 	●中央図書館 ●学校教育課 備考 今後も、学校巡回司書とも意見交換を行い、貸出セットの内容を見直し、セットの追加、セット内容の要望などのアンケートを実施を継続します。
指標	活動	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
	団体セット内容見直し協議の開催数(回)	1	1	1	1	1	1	1	
	目標	1	1						
	実績		1						
48 各学校のさまざまな活動や取り組みを「学校とのコラボ展示」という形で図書館に展示	学校の取組紹介という学校が主体のものから「学校とのコラボ展示」と学校との協働をすすめる。	前年 	★	1年目 	2年目 	3年目 	4年目	5年目	●中央図書館 ●学校教育課 備考 市内小学校・中学校に各1回ずつ、講座やティーンズだよりを配布しました。また、各中学校でのマイブックプロジェクトの取り組みを紹介し、展示しました。
指標	活動	開始	実施	実施	評価				
	学校での中央図書館イベント紹介(回)	1	1	1	1				
	目標	2	2						
	実績		2						
	中央図書館での学校取組紹介数(校)	2	2	2	2				
	目標	1	1						
	実績		1						
49 小・中学校等への図書館出前講座の開催	児童・生徒への図書館への興味を促すため、希望する学校へ出向き、司書業務や図書館についての出前講座を行う。	前年 	★	1年目 	2年目 	3年目 	4年目 	5年目 	●中央図書館 ●学校教育課 備考 R5年度は三蔵子小学校2年生を対象に「めざせ！図書館マスター！」を実施しました。
指標	活動	検討	開始	実施	実施	評価	継続	継続	
	出前講座実施回数(回)	—	1	1	1	1			
	目標	—	1	1	1	1			
	実績		1						

(基本目標3)

■施策9 子ども読書活動推進体制の整備

取組名	内容	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
50 子ども読書に関するアンケートの実施	実施計画の取組の効果等を測定するため、当面の間、5年に1回の頻度で、市内の小・中学校及び高校から数校ずつを選び「子ども読書活動に関するアンケート」を実施するとともに、保育園児や小学生の保護者についても同様のアンケートを行う。	前年 	★	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	●中央図書館 ●学校教育課 備考 令和2年12月に実施した子ども読書活動に関するアンケートをもとに、今後の目標指標や取り組みの参考とします。
指標	活動	前回実施R2			実施				
	アンケート実施回数(回)				1				
	目標								
	実績								
51 実施計画の進捗管理	向こう5年度のローリング方式により、この実施計画に掲載の各取組について、毎年、前年度の進捗状況を評価するとともに、必要に応じて計画を見直し、各取組の実効性を高める。	前年 	★	1年目 	2年目 	3年目 	4年目 	5年目 	●中央図書館 備考 取り組みの実施に合わせ、随時進捗管理を四半期ごとに行い、取りまとめるとともに、職員内での情報共有としました。また、令和4年度以降の見直しを実施しました。
資料	活動	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
	進捗管理の実施回数(回)	4	4	4	4	4	4	4	
	目標	4	4						
	実績		4						